



校外学習のお知らせ

まだまだ寒い日が続きますが、立春も過ぎて朝日もやわらかく感じられるようになりました。新学期が始まって1ヶ月。「1月は行く、2月は逃げる」と言われる通り、気がつけばあと2か月余りで修学旅行というところまで来ました。緑学年には修学旅行に向けた練習の意味で奈良への校外学習を予定しています。

日時 3月4日(金)

目的

- ① 班行動の仕方を学ぶ。集団行動の徹底。
- ② 交通網を自分たちで調べ、情報の取捨選択力を身につける。
- ③ 公衆道徳、一般マナーを学ぶ。
- ④ 奈良の文化遺産を見学し、理解を深め、文化財を大切にすることを養う。

今回も昨年に続いて班ごとにルートを調べ、電車を乗り継ぎ、奈良で現地集合するというスタイルを考えています。今回は皆無事に目的地にたどりついたとは言え、途中で特急に乗り換えるといった小技が使えず、普通列車でトコトコ三宮入りした班も多く、今回は奈良までとなるとそうもいきません。

我々教員は先回りをし、JR立花駅・同奈良駅の2か所と奈良市内の必須通過点の数か所で生徒を待ち受け、無事をチェックします。

同じ行程で出かけた3年前。乗り継ぎのとき、自信なさそうに互いが顔を見合わせ、出発のベルに急かされるように乗り込んでいたのを思い出します。電車に乗り慣れない中学生にとっては大冒険ですね。帰りはクラス毎にまとまって帰ります。

さて目的地ですが、一般の方にはごくお馴染みのスポットばかりでしょうが、生徒たちには初めての場所も多いはず。これも自分たちで選択し、ルートも自由に設定します。では必須および選択の目的地を紹介します。



興福寺五重塔(ごじゅうのとう) 必須目的地

五重塔は日本各地にあるが、興福寺(こうふくじ)のそれは日本第2の高さを誇る。古都奈良を象徴する塔であり、釈迦の遺骨を納める墓標として知られている。



東大寺 (とうだいじ) 必須目的地

世界最大の木造建築である大仏殿の中に同じく世界最大のブロンズ像である大仏を見ることができる。敷地がかなり広く、時間をかけて見学したい。



若草山 (わかさやま) 必須目的地

昼食場所。その形から「三笠山」とも呼ばれる。毎年1月末に春を告げる恒例行事の「山焼き」が行われる。鹿のファンが多く、昼食時に敷き物は不可欠。



登大路園地 (のぼりおおじえんち) 必須目的地

県庁前の大規模な公園で興福寺の旧境内。芝と樹木に覆われ、自由に鹿と戯れることができる。



興福寺国宝館 (こくほうかん) 選択目的地 (どちらか一方)

せんじゅかんのんぼさつりつぞう あしゅらぞう こんごうりきしりつぞう
千手観音菩薩立像、阿修羅像、金剛力士立像など教科書で見たことのある有名な国宝がズラリ。



東大寺ミュージアム 選択目的地 (どちらか一方)

国宝や重要文化財の仏像・絵画が多数展示されている。現在、「東大寺の歴史と美術」展 開催中。

これ以外にも自由目的地として、

県庁、春日大社、猿沢の池、国立博物館、東大寺南大門・二月堂・三月堂・正倉院

などがある。時間にゆとりがあれば訪ねるとよい。

2つのミッション ～英会話&フォトコンテスト～

この校外学習では2つのミッション(使命)が課せられていて、1つは外国人に話しかけ、一緒に写真に写ってもらうというもの(写真は会話が通じたという証明)。もう1つは班で企画を立て、風景や人物・動物の面白写真を撮影し、タイトルをつけてコンテストに応募するというもの。しっかり頭も使ってもらいます。

修学旅行に向けても

生徒向けには集会で修学旅行の概略を説明したり、平和学習の一環としてTVドラマ「白旗の少女」を鑑賞するなど、動き出しています。保護者説明会の予定ですが、3月22日(火)の午後を予定しています。校外学習、修学旅行説明会とも後日詳しい案内を差し上げますのでご覧ください。